

ふるさと通信 Vol. 89

2018年6月



田植え終わりました～！！いやぁ～やっぱりくたびれましたね。有機栽培の重い苗を運び、深く埋まりそうな田んぼで田植機が動けなくならないよう、田んぼ毎に色んな作戦を立てて挑みます。ここ上越は重粘土質で田んぼも深く、機械メーカーも白旗を揚げる難関地域なので、普通の田植えの倍は手間がかかってしまいます。それだけに、田植えが終わるとほんとホッとします。代掻きをほとんどやってくれた親父に、毎日重労働を手伝ってくれた家族みんなに感謝です。アイガモのピーちゃん達も無事到着し、美味しいお米が収穫出来るよう、この後の管理も頑張るぞー！



晴天の田植えは気持ちいいー。今年は雨が多かったので、作業日程のやりくりにも悩まされました。

日々の農作業の様子や地域の情報は、下記フェイスブックページ
“有機栽培米の金谷農場”で発信中です！

<https://www.facebook.com/kanayafarm.jp>



苗も立派に育ってくれました。



無農薬の有機栽培の田植えは、雑草を抑える為に、嫁さんが隣で米又力をまきながら。これがなかなか大変なんですよ～。



今年は全ての宅配業者が雛の取り扱いをやめてしまい、初のチャーター便での輸送だったので、無事に届くかちょっと心配でした。



運動会にも間に合って良かった。今年はPTA会長なのでちと大変でした。



今は、田んぼで元気に泳いで、雑草と害虫をやっつけてくれています！

6月のオマケは、バアバの漬床（糶床）です。恒例となりましたが、きゅうりやカブ等の野菜に塗り、ビニール袋や密閉容器に入れて一晩おくだけで、本格的な浅漬けが出来ますので、是非お試し下さい。それでは、今後ともよろしく願いいたします。

2018年6月1日

ホームページ：<http://www.kanaya-farm.jp/>

金谷 武志

Eメール：info@kanaya-farm.jp